



〈発行〉

水陸機動団全国後援協会
相浦駐屯地OB会

〈印刷〉

SK-i コーポレーション
佐世保市山祇町19-13 ☎31-5656

水陸機動団長兼相浦駐屯地司令
陸将補 北島 一



明けましておめでとうございます。
水陸機動団全国後援協会、相浦駐屯地OB会の皆様及び隊員ご家族におかれましては、令和六年の心穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
皆様には平素より陸上自衛隊水陸機動団及び相浦駐屯地に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
まず初めに、昨年十二月二十二日付をもちまして水陸機動団長兼ねて相浦駐屯地司令を拝命しましたことをご報告申し上げます。精鋭として名高い水陸機動団で勤務できることは大変光栄であり、同時にその重責に身の引き締まる思いです。梨木前団長の後を引き継ぎ、皆様との連携を密に任務に邁進して参る所存ですので、変わらぬ御指導の程よろしくお願い申し上げます。さて、我が国は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。力による一方的な現状変更やその試みは、法の支配に基づく国際秩序に対する深刻な挑戦であり、今も続くロシアによるウクライナ侵略は、最も苛烈な形でこれを顕在化させています。

国連安保理の常任理事国たるロシアがこのような明確な侵略行為を行ったことは大きな衝撃でした。そして同じようなことが我が国周辺で起こるようなことがあっては絶対になりません。戦争を未然に防ぐためには、国を確実に守り抜く力をもって、他の国に「日本を攻めても目標を達成できない」と知らしめることが必要であり、我々水陸機動団もその一翼を担うべく能力を高めて参る所存です。
水陸機動団は、本年、創設六周年を迎え、海上自衛隊や航空自衛隊との統合訓練、海兵隊を中心とした米軍との共同訓練、そして多くの同志国との共同訓練を繰り返してきました。また、国内においても警察、海上保安庁との連携を深めることにより、部隊の能力を着実に積み上げてきています。
そうした中、本年三月に第3水陸機動連隊等が竹松駐屯地に新編されることにより、これまで以上に部隊としての即応性が向上するとともに、各種事態への対応等、幅広い任務の遂行が可能となり、南西地域等における島しょ防衛に係る抑止力・対処力を強化できると考えています。
本年も予断を許さない国際情勢の中、自衛隊の責務は一層重く、国民、地域の皆様からの期待もより大きくなっていることを自覚しています。特に水陸両用戦能力を向上するために必要な海自艦艇・空自との連携、米海兵隊との共同訓練等、水陸機動団である我々にしかできない能力の向上に注力して参る所存です。
結びに本年も水陸機動団及び相浦駐屯地・竹松駐屯地・玖珠駐屯地・湯布院駐屯地・崎辺分屯地に対する変わらぬ御理解と御支援をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして本年が輝かしい希望に満ち溢れた一年となりますことを祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

水陸機動団全国後援協会

会長 村中 弘司



水陸機動団の隊員の皆様並びに水陸機動団全国後援協会会員の皆様におかれましては、令和六年の輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
私達の後援協会は平成三十年に発足し、歴代団長様の掲げる方針を認識の上、隊員の皆様の任務遂行にお役にたてる活動を続けて参りました。会員各位の思いを一つにし、水機団の訓練・行動を支援することを事業の柱としております。おかげ様で、関係者内外から協力も戴き一定の年間事業ができました事に、厚く御礼申し上げます。さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、より一層厳しさを増してきており、我が国、唯一の水陸両用戦部隊の水陸機動団の役割は益々期待される所であります。
特に本年は、竹松駐屯地に第3水陸機動連隊が新編され、島しょ部の防衛力強化が旧来にも増して図られております。更に並行して、隊員の皆さんは国内外で多くの訓練に参加されており、その訓練の様子はほんの一部ですが、TV等で放送されており、その勇猛果敢な姿と日々の訓練・能力向上の姿勢に敬服致すところでございます。
「世界に冠たる水陸両用部隊」として飛躍される姿に、私たちは、同じ日本国民として誇りと喜びを感じるとともに、後援協会は、今後、隊員の皆様が、国民に付託された任務に更に邁進出来る様、勤務及び訓練環境の改善に積極的に関与していきたいと思うところでございます。

相浦駐屯地OB会

会長 坂口 敏雪



水陸機動団、相浦駐屯地の隊員の皆様、併せて相浦駐屯地OB会の皆様、水陸機動団全国後援協会の皆さま、新年明けましておめでとうございます。
ご家族お揃いで、輝く新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。
水陸機動団の皆さんには、国内、オーストラリアやフィリピン及びインドネシア等、国内外での様々な訓練・演習、誠に苦勞様でございます。我々が在職中は、日米共同訓練が国内の演習場で時々、実施される程度でした。それでも日頃の訓練とは異なり基礎的英会話に始まり、さらに実践的訓練では米軍に笑われない、できれば素晴らしいと言われるような練度になりたいと、皆、一生懸命に訓練に励んでいました。
今の隊員の皆さんも、共同訓練等では様々な外国の軍人と切磋琢磨して、学ばべき事があれば全て吸収してやろうと、前向きな姿勢で参加しておられることと思います。
水陸機動団創隊から、まもなく六年が経過いたしますが、日々逞しくなっていくその姿に、OBとして頼もしさ・嬉しさを感じています。
また、防衛予算の増額等、国民の目が国防に向けられ、自衛隊に対する関心や理解が深まっていく事は、非常に嬉しい限りです。
令和六年は辰年です。「海龍」の如く、第3水陸機動連隊を新たに抱えて、力強く躍動される事をご祈念申し上げます、年頭のご挨拶と致します。

水陸機動団各部隊長挨拶



副団長
1 佐 藤村 太助

新年明けましておめでとうございます。
水陸機動団全国後援協会、相浦駐屯地OB会及び関係機関等の皆様、並びに隊員ご家族の皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
関係各位の皆様には平素より水陸機動団の任務遂行に対して深いご理解と温かいご支援をいただき心よりお礼申し上げます。
今年も水陸機動団は日々の任務に即応するとともに健全かつ強靱な隊員及び部隊の育成に努め国民の皆様の期待に応え信頼される唯一無二の部隊を目指します。
本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。酷寒の候ではございますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



団最先任上級曹長
准陸尉 永井 耕治

新年あけましておめでとうございます。
関係各位の皆様及び水陸機動団の准曹士各隊員並びに隊員ご家族の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げますとともに平素より御支援、御協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。
本年も感謝と謙虚な気持ちを持ち、地域から信頼され国民の皆様に安心を与えられる存在となれるよう、日本を守る強い使命感と水陸機動団隊員としての誇りを堅持した健全な隊員育成に邁進していく所存です。結びに皆様の御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、本年が皆様にとって良い年となりますよう心から祈念し新年の御挨拶とさせていただきます。



高級幕僚
1 佐 阿部 俊文

新年明けましておめでとうございます。
昨年十二月末に水陸機動団本部高級幕僚に着任しました阿部1佐です。
水陸機動団全国後援協会の皆様、相浦駐屯地OB会の皆様並びに隊員ご家族の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、旧年中に賜りましたご厚情に深く御礼申し上げます。
本年も唯一無二の水陸両用戦部隊として、確実に、任務を完遂できる実力を養えるように一人一人が職務に日々精励していく所存でありますので、より一層のご指導・ご鞭撻さらには変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



第 1 水陸機動連隊長
1 佐 西田 喜一

新年あけましておめでとうございます。
隊員の真摯な姿勢と部外の皆様のご期待ご声援を賜り、昨年も気合の入る毎日を送らせていただきました。
本年も気合を入れて隊員と共に務めを果たしていきたいと思っております。
防衛力の抜本的強化、ハラスメント根絶等各種のトピックがあります。連隊としましては、先を見通し、挑戦する気概をもって変化に適応し、健全性を保ち、詰めを怠らず、精進を重ね、務めを果たしていく所存です。
引き続き、皆様のご支援ご協力の程をお願い申し上げます。



第 2 水陸機動連隊長
1 佐 辻 一

新年明けましておめでとうございます。
また、旧年中の部隊に対するご厚情に心より御礼申し上げます。
令和五年十二月二十二日付で第四代第二水陸機動連隊長を拝命いたしました。職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。令和五年は、各種協同訓練・演習等を通じ部隊としての任務遂行能力を向上させることができました。
本年も昨年の成果を反映し、水陸機動団の中核部隊として更なる高みを目指し、皆様からの信頼に応えるべく日々精励していきますので、引き続き変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



戦闘上陸大隊長
2 佐 佐藤 誠一郎

明けましておめでとうございます。
昨年は大隊及び崎辺分屯地に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
昨年は創隊から蓄積した練度を発揮し検閲にのぞみ練度の把握と将来への飛躍の資を得るとともに分屯地としては初の一般来場者を招いた開設記念行事で地域との連携強化を促進できた一年となりました。本年は昨年の成果・教訓を糧に更なる飛躍の年となるよう鍛錬を重ね、また、新編する第三中隊の戦力化を焦点に水陸両用車を有する機甲科部隊として将来を見据えた実力と練度を保持し、更なる変化を目指し邁進する所存です。
変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



特科大隊長
2 佐 吉本 賢介

新年明けましておめでとうございます。
湯布院駐屯地に所在している特科大隊は、今年度末の改編により1コ中隊が新編され、遂に完全編成となります。水陸両用作戦における火力戦闘、統合火力の誘導及び統制・調整を行う全国で唯一無二の部隊として、練度の更なる向上及び速やかな新編部隊の戦力化にまい進いたします。我々の活動は、隊員ご家族の皆様、後援協会・OB会の皆様をはじめ、各関係機関の皆様のご理解とご協力のもと成り立っていることと深く感謝しております。本年も引き続き変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



後方支援大隊長
2 佐 岩下 佳史

新年明けましておめでとうございます。
後方支援大隊は、皆様からの多くの応援、ご支援に支えられながら、平素の整備・補給・衛生支援業務及び日々の訓練等に励んでおります。
今年度につきましても、陸上自衛隊「唯一無二」の水陸両用作戦部隊において、継戦能力維持を担う大隊として実力を更に高めるべく、大隊一丸となって精進してまいります。
本年が皆様にとって幸多き一年となるようお祈り申し上げますとともに、変わらぬご支援及びご協力を賜りますようお願い申し上げます。



水陸機動教育隊長
2 佐 遠藤 晃

新年明けましておめでとうございます。
水陸機動団全国後援協会、相浦駐屯地OB会の皆様及び隊員ご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。
昨年は、水陸両用作戦に係る各種教育・研究、特に新たにレンジャー教育及び水陸フェア事務局を担任して、水陸機動団の人材育成及び水陸両用作戦に係る産官学の人的ネットワーク構築に寄与することができました。
本年も引き続き水陸機動団の人材育成及び研究開発に取り組んでまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

水陸機動団を応援しております

新成物産株式会社

東京都中央区日本橋兜町 13-2
兜町偕成ビル 9 階

TEL : 03-3668-8282

FAX : 03-3668-8283



KDS

Kyoritsu Driving School

共立自動車学校

日野校 佐世保市稚木町320番地 TEL0956-47-2124

大野校 佐世保市瀬戸越4-5-19 TEL0956-49-4244

江迎校 佐世保市磯町町瀬江瀬150-2 TEL0956-65-3171

運転免許はお近くの共立自動車学校で!



本部付隊長
3佐 西村 正樹

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は、関係諸団体・各機関の皆様のご支援・ご協力の下、団本部付隊が隊務に邁進できましたことに、心から感謝申し上げます。

本年は「甲辰（きのえたつ）」、「甲」は物事の始まりや成長を意味し、「辰」は天に向かって飛翔する昇龍をイメージさせ、私たち団本部付隊が水陸機動団の増強改編を支えつつ、その勢いに乗り、成長できるよう精進してまいります。

引き続き、国民の皆様様の「信頼」を得られるよう、付隊一丸となって隊務に邁進していく所存ですので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



偵察中隊長
3佐 狩生 尚人

謹んで新春をお祝い申し上げます。
旧年中は部隊へのご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

激動する国際情勢、わが国を取り巻く安全保障環境の状況を鑑み、水機団偵察部隊としてあらゆる事態への対処能力を更に向上して、国防の一翼を担えるよう精進していく所存であります。

本年も皆様からの変わらぬ、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



施設中隊長
3佐 片岡 英幸

海龍をご覧いただいている皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

施設中隊は水陸両用作戦における障害処理や交通路の整備等を実施して水陸機動団の作戦に寄与する部隊です。

昨年は、任務に必要な各種訓練に取り組み任務遂行能力の向上を図るとともに、三月に予定される増強改編の準備を推進しました。

本年も各種訓練等に取り組み、所命任務を完遂できるがごとく、中隊一丸となって全力で邁進していく所存であります。本年も宜しくお願い申し上げます。



通信中隊長
3佐 金井 優

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年八月一日付をもちまして第四代通信中隊長を拝命しました金井3佐です。

統率方針を「任務必遂」、要望事項を「一意必通」とし、各種訓練等において領域横断作戦及び水陸両用作戦に直結するシステム通信の提供を行うべく日々、進化を図りつつ、関係部隊と協力、隊員一丸となって練度向上に取り組んでおります。

本年も更なる高みを目指し、あらゆる事態に即応し任務必遂する中隊の育成を目標に、日々邁進していく所存でありますので、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地 屯 駐 浦 相 揆 掬 長 隊 所 在



駐屯地業務隊長
1佐 岩村 福雄

新年明けましておめでとうございます。
昨年は、水陸機動団の即応性の向上に貢献できるよう訓練・生活基盤を整え、外国軍との訓練や昼夜を問わず練成訓練に励む隊員を支援する態勢を構築することができました。

これも皆様方のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。
本年も引き続き、防衛の第一線で活躍する水陸機動団を支えることに使命感と誇りを持ち、有事機能発揮できるよう積極的に職務を遂行するとともに、快適な生活環境等の構築に向け各種サービスの維持向上に努めていく所存です。
今後も皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



第363会計隊長
3佐 那須 正明

新年おめでとうございます。

旧年中は、大きな事故もなく無事に会計支援任務を完遂できたことは、隊員ひとりひとりの強い責任感と駐屯地各部隊及び関係者の皆様方のご協力の賜物であると厚く御礼申し上げます。

本年は、第3水陸機動連隊等の新編に係る会計支援を適時適切に遂行するとともに、引き続き、駐屯地各部隊の作戦目的達成に最大限に貢献しうる会計支援を目指して努力してまいります。併せて、国費を執行する会計機関として、合規適切な会計業務を継続してまいります。

今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



第321基地通信隊長
2尉 元村 潤次

新年あけましておめでとうございます。

昨年は格別なご愛顧賜り、誠にありがとうございました。御礼申し上げます。昨今の進化発展するシステム通信技術に遅滞する事無く知識・技能の向上に努め、水陸機動団をはじめとする相浦駐屯地及び崎辺分屯地所在部隊の円滑な隊務運営に寄与できましますよう、派遣隊員一同、気持ちを新たに職務に取り組んでまいりますので、本年も変わらぬ御指導御協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、今年1年が皆様にとって素晴らしい年となることを祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



相浦地区警務連絡班長
2尉 徳丸 辰徳

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、関係各所の皆様方からご理解・ご協力いただき、捜査活動を行う司法警察業務、国会議員などのVIP来駐時における警護や道路交通統制を始めとした保安業務を実施し、警務科職種として必要な業務を完遂できましたこと、深くお礼申し上げます。

本年も、駐屯地所在部隊の隊務運営に寄与できればと、微力ながら連絡班を挙げて「部内の秩序維持」にまい進していく所存でございます。

引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



佐世保護センター長
2尉 多比良 輝彦

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまでちまして定年及び任期満了を迎えた隊員の希望に寄り添った再就職の援助を完遂する事が出来ました。

援護センターでは、退職自衛官に対して再就職先の選択肢を幅広く提供できるよう企業を訪問して新規求人獲得に励んでおります。退職自衛官の採用を検討して頂ける企業様の情報が有りましたら、ご提供を頂けると幸いです。

本年も、職員一同、誠実に対応して参りますので、変わらぬ御指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

相浦駐屯地
年男新年の抱負

第1水陸機動連隊
第3中隊
陸士長 林 龍



私の抱負は、辰が天に昇るイメージを胸に自らも天に昇るような成長を遂げることです。
現在、迫撃砲小隊の射撃指揮班で勤務しており、こ

れまで以上に自らの限界に挑戦し、新たな技術や知識を身につけ、部隊に貢献できるように日々成長していきたいと思っています。
また、昨年、第一子が誕生し、父親、一家主として健康で結びつきの強い家庭を築き、家族とともに成長していくことが目標です。
自衛官としての使命を自覚し、その責任を果たすべく日々努力と成長を積み重ね、社会に奉仕することを誓い抱負とします。

第2水陸機動連隊
本部管理中隊
陸士長 柳田 龍志



新年あけましておめでとうございます。
めでたく二度目となる年男を迎えることがで

き、大変嬉しく感慨深い気持ちに満ちております。ありがたいことに昨年はたくさんのお機会をいただき自らの成長に大きく繋がりました。当年を新たなスタート地点とし、関わって下さるすべての方々への感謝の心を忘れることなく、自分にとっての「挑戦の年」「変革の年」とすることができるよう日々精進して参ります。今年もどうぞよろしくお願い致します。

戦闘上陸大隊第2
戦闘上陸中隊
2等陸曹 納谷 光



新年明けましておめでとうございます。
私の新年の抱負は、より一層の訓練と研鑽を積み、自衛

官としての使命を果たすために努力する事です。また、同僚や上司との連携を強化し、協力して職務を遂行することを目指します。そして、中級陸曹として後輩を指導し、励まし、支えることを心掛けます。今年も全力で仕事に取り組み、国民のために尽力していこうと思います。

特科大隊
第1中隊
陸士長 鈴木 友也



今年で年男を迎える事ができ、ここまですべてくれた家族や部隊の方々に感謝しております。
今年度は陸曹候補生

として入校し、陸曹になる予定です。
その後は、更に業務や訓練内容の質を求めて部隊に恩返しが出来ようよう邁進していきます。
今年で二十四歳になるので、私の好きな映画「24」の主人公「ジャック・バウワー」の様に正義感と忠誠心に厚く、どんな過酷な任務でも達成出来る漢になります。

後方支援大隊
補給中隊
3等陸曹 神山 佑斗



新年あけましておめでとうございます。
おかげさまで二回目の年男を迎えることができました。昨年は、自分の目標であった陸

曹航空操縦学生に合格し、自分にとって躍動の年になりました。
本試験に合格できたのは、自分だけの力ではなく周りの方々の支えがあったからだ大変感謝しております。
本年は、水陸機動団員として学んだことを入校先で活かし、一人前のパイロットになれるように精進していきたいと思います。

偵察中隊
2等陸曹 本村 拓也



新年あけましておめでとうございます。
今年で三十六歳になり三度目の年男を迎えます。今後の抱負は「錬磨無限」です。

錬磨無限は訓練や努力を通じて技術・知識を絶え間なく磨き続けることを意味します。年男を迎え自分を振り返った際、自らの成長余地を実感しました。残りの勤務二十年を公私共に進化できるように一層精進してまいります。

施設中隊
3等陸曹 河内 達也



本年をもちまして、三回目の年男を無事迎える事ができました。今日までつつがなくやってこられたのも日頃からお世話

になつている皆様のおかげだと思えます。本年は、年男としてのご加護を多く受けていると思いますので、日頃お世話になっている方々への恩返しの意味も込め、良い影響を与えて行けるよう、何事にも精進していきたいと思います。

団本部付隊
2等陸曹 加藤 崇也



明けましておめでとうございます。
月日が（辰）のは早いもので、三回目の年男を迎えることになりました。

私たちが、「海龍」に投稿させていただけのこととはとても感慨深いものです。
私の趣味は釣りですが、今年の抱負は、この長崎県でタツノオトシゴを釣りあげることです。
本年も皆様にとって良い一年でありますように。

水陸機動教育隊
2等陸曹 永池 辰巳



年男としての節目を迎え、抱負としてことわざを用いるなら、「龍（辰）の水を得るが如し」を掲げて一年間を精進したいと思っています。

水機団は、これから新・改編し発展していく中で水陸機動教育隊の助教として、より質の高い教育及び人材育成を行い、上下左右の人との繋がりを大切に、自分自身の成長に繋がれるようにしていきたいです。
また、昨年に四人目となる子供が誕生し、父親としてより一層努力するとともに、充実した一年にしたいと思っています。

通信中隊
3等陸曹 村上 湧飛



あけましておめでとうございます。
今年も宜しく願い致します。
今年の抱負として、毎日勉強を行う事です、

課業後の時間を漠然とスマホをいじるばかりではなく、様々な勉強をする事で新たな知識を蓄える事が出来るからです。
また、翌日のモチベーションの為に、七時間睡眠を心掛け、心も体も気を付けて生活していきたいです。

相浦駐屯地業務隊
3等陸曹 岩本 高輝



あけましておめでとうございます。
今年で三回目の年男を迎える事になりました。
私の今年の抱負としては、「健

康第一」です。
大きな病気や怪我をすることなく過ごしてこられたのも、ひとえに健康に生んでくれた両親のおかげだと思っています。とても感謝しています。何をすることもまずは体が資本なので、健康を維持しつつ今年も健康で穏やかに過ごしていきたいです。

第321基地通信隊
1等陸曹 榛澤あずさ



あけましておめでとうございます。
今年、無事年女という節目の年を迎えることができます。嬉しく思います。昨年は通信班長に

上番して目の前の業務で精一杯でした。今年には心に余裕をもち、通信班長・後輩指導を行い、充実した一年になるようにしたいです。私生活も心の余裕を持つて家族と接していきたいです。

第363会計隊
3等陸曹 西村 大夢



私の今年の抱負は、「猪突猛進」です。
どんなに辛いことも苦しいことがあっても力強く一心不乱に前進する。

人として陸曹として成長できる一年にしていけるように邁進してまいります。
また、後輩の見本となるような陸曹になれるよう小さなことから始め、「俺についてこい！」と言えるよう日々精進して成長できるよう頑張っていきます。

『わが家』を世界一幸せな場所にする。

積水ハウス展示場 web予約来場特典プレゼント

Amazonギフト券1,000円 さらに!! 水機団の皆様には素敵なプレゼントをお渡しいたします
(※1家族につき1回限りとさせていただきます。)



積水ハウス株式会社 九州営業本部

スマートフォンでQRコードを読み込んでください



【相浦駐屯地・崎辺分屯地】
長崎営業所 久鍋 淳
080-9941-9778

Web予約の際「ご要望・ご質問」欄に「水機団所属、営業担当：久鍋（緒方）」と記入して下さい



【湯布院・玖珠駐屯地】
大分支店 緒方 俊元
080-1791-1408





第3代水陸機動団長兼相浦駐屯地司令
陸将補 梨木 信吾 離任

令和五年十二月二十一日(木)相浦駐屯地において、第3代水陸機動団長兼駐屯地司令 梨木信吾 陸将補の離任行事を執り行いました。

梨木陸将補は、令和三年十二月の着任以来「任務必達」を統率方針として、また「生々躍動」「地域と共に」を要望事項に掲げ、任務にあたりました。「任務」を達成しなければ、我が国防衛を果たせない、平素の行動そのものが我が国の、また国際社会の平和と安定に直結するという気概をもち、部隊・隊員のため、全力で二年間という時間を「生々と躍動」し、部隊の育成に情熱を注ぎました。

また、佐世保市をはじめとする地域の方々との連携を重視し、様々な行事に積極的に取り組み、部隊と地域との良好な関係構築に尽力しました。梨木陸将補は、本部隊舎前において儀仗を受けた後、駐屯地の隊員・職員が敬礼及び拍手で見送る中、次の任地である朝霞駐屯地へと出発しました。



駐屯地転出行事

令和五年十一月三十日(木)及び十二月二十一日(木)相浦駐屯地において、転出行事を実施しました。

行事終了後、駐屯地の隊員・職員が敬礼及び拍手で見送る中、転出する隊員たちは別れを惜しみつつ笑顔で正門へ進み、それぞれの転出先へと出発しました。



定期異動

令和五年度前期定期異動(十二月)
十二月一日付及び二十二日付

転出部隊長等

○水陸機動団長

梨木 信吾 陸将補

(陸上総隊司令官)

○第2水陸機動連隊長

入江 一博 1等陸佐

(教育訓練研究本部)

○水陸機動団高級幕僚

溝口 光章 1等陸佐

(教育訓練研究本部)

○その他 幹部 9名

陸曹 3名

転入部隊長等

○水陸機動団長

北島 一 陸将補

(西部方面総監部)

○第2水陸機動連隊長

辻 一 1等陸佐

(陸上総隊司令官)

○水陸機動団高級幕僚

阿部 俊文 1等陸佐

(第5陸曹教育隊)

○その他 幹部 9名

陸曹 3名



水陸機動団公式X(旧 Twitter)のフォロワー数が、おかげさまで**50,000人**を越えました!
部隊の訓練・駐屯地での行事等をこれからも発信していきますのでよろしくお願いいたします。

Snack
リリアン
Ririan
PM8:00~翌2:00(年中無休)
※3名様前後御利用可能です。
ご予約のお時間等、相談に乗ります。
佐世保市稚木町119 関戸ビル1F
TEL 0956-47-4347

宝石・時計
尚美堂
佐世保市島瀬町イオン前 ☎25-7777(代)
E-mail/shobido.257777@basil.ocn.ne.jp

「安全」「正確」「迅速」
な作業で地域社会に
貢献し、持続可能な
社会の実現を目指します
株式会社王子工業
〒857-0066 佐世保市小島町444-2
☎ 0956-25-6804
HP:https://ojikogyo.bej.jp/ MAIL:reception@ojikogyo.co.jp

佐世保に生まれて創業128年
ENEOS エネオス(株)・伊藤忠エネクス(株) 販売店
増本石油株式会社
世界初のウイルス対策!
コロナ感染症対策にオススメ!!
愛車・オフィスの「抗菌・消臭」
ナノゾーンコートは、コロナウイルス・インフルエンザ
花粉症等の菌やウイルスを分解抗菌します!
〒857-0052
長崎県佐世保市松浦町2番29号
TEL 0956-23-1155 FAX 0956-23-1158
E-mail masumoto1895@spice.ocn.ne.jp

長崎県 第1位
多くの方に新車をご契約 いただいております!!
新車をもっと 買いやすく。
カーライフの負担を軽減させる
新しい乗り方がスタート!
軽1.1万円専門店
カーショップフクダ
新車市場 佐世保本店
SHINSHAICHIBA 佐世保市下本山町1361
☎0120-81-5893

おうちの買い方相談室 佐世保店
おうち購入で
後悔しない為に
一番最初に頼る場所!
完全予約制・相談無料
〒857-0027 ☎0120-628-097
長崎県佐世保市谷郷町5-19ハイツ谷郷2F
全国60店舗以上展開中!! 詳しくはHPへ
http://

LIQUOR SHOP MURANAKA
リカーショップ **むらなか**
佐世保市相浦町2723番地
TEL 0956-47-2036
FAX 0956-47-2013
至魚市
●交番
●相浦漁協
●大誠海運
●フルノ
●福勇商店
●バーラーカジノ
●宮定鉄工所
●三冠王
●コシキ

令和5年度自衛隊統合演習「05JX」



「おおすみ」艦上での記念撮影

水陸機動団は、令和五年十一月十日（金）から十一月二十日（月）までの間、令和五年度自衛隊統合演習「05JX」に参加しました。

本演習は、統合幕僚監部が統裁し日本国内の様々な演習場や駐屯地・基地及び周辺海空域で実施されました。水陸機動団は団本部及び第1水陸機動連隊を主力とした団隷下各部隊の諸職種協同部隊である連隊上陸隊として参加しました。

佐世保において、海上自衛隊の輸送艦「おおすみ」・「しもきた」に搭載・乗艦した部隊は洋上での作戦準備を実施するとともに、陸海空の航空機、護衛艦の射撃等を誘導する統合火力誘導訓練を実施しました。また徳之島（鹿児島県）における水陸両用車、LCA C（エアクッション型揚陸艇）による着上陸作戦を演練しました。

本演習を通じ、統合運用能力及び各種事態への対処能力の向上を図るとともに、島しょ防衛における水陸両用作戦能力を大きく向上させることができました。



輸送艦「しもきた」への戦闘搭載（倉島岸壁）



水陸両用車の搭載（倉島岸壁）



統合火力誘導訓練（特科大隊）



V22から展開する隊員（偵察中隊）



着上陸地点へ航行する水陸両用車（戦闘上陸大隊）



水陸両用車からの下車展開（第1水陸機動連隊）



多国間軍人研修プログラム（徳之島）



吉田統合幕僚長による視察（徳之島）



訓練終了後の奉仕活動（海岸清掃）

RESTAURANT
Aranduseia
ラウンジ

月替わり 連日開催中!!
ランチバイキング

大人 2,200円 営業時間 11:30 ~ 14:30
小学生 1,200円 (最終入店 14:00)
幼児 700円 ※表示料金には、税金・サービス料が含まれています。

URL <http://www.nikkohtb.co.jp/>
TEL 0956-58-0239

ホテル日航ハウステンボス

防衛省 職員 家族 団体 傷害 保険
(団体長期障害所得補償保険 (GLTD))・(親介護補償特約)

防衛省 退職後 団体 傷害 保険
(退職後団体障害保険補償対象年齢89歳まで拡大!)

防衛省 共済組合 団体 取扱 火災 保険

防衛省 共済組合 団体 取扱 がん 保険

〈お見積・資料請求 <http://webby.afiao.co.jp/bouei/>〉

【取扱代理店】 **弘済企業株式会社**

詳しくは、下記の駐屯地保険常駐員にご相談ください。

相浦駐屯地: 岩永真太郎 0956-47-2166(内線2969)
二股正人 相浦駐屯地業務隊厚生科団体保険室
(厚生センター内)

私達は水陸機動団を応援してます!

メダル・部隊オリジナルグッズ
記念品・名札・オブジェ等
何でもご相談下さい

みんなが喜ぶものづくり

村上彫刻
株式会社 村上彫刻
長崎県佐世保市中里町 49-1
TEL(0956)37-8114

村上彫刻 検索

中里 IC より大野方面へ車で 1 ~ 2 分 (焼肉清香園様の手前) お気軽にお越しください。

<https://www.m-cho.net>
<https://www.m-cho.net>
<https://www.m-cho.net>

令和5年度佐世保自衛隊パレード



水陸機動団は、令和五年十一月三日（金）、海上自衛隊佐世保地方隊及び米海軍佐世保基地とともに、佐世保自衛隊パレードを市内中心部の三ヶ町商店街から四ヶ町商店街（アーケード内）において実施しました。パレードに先立ち、島瀬公園において海上自衛隊佐世保音楽隊によるミニコンサートが行われ、観覧席からは多くの拍手が送られ、パレードへの期待が高まりました。

ミニコンサートに引き続き開会式においては、多数の御来賓のご臨席のもと自衛隊パレードの開会が宣言され、行進部隊は佐世保音楽隊の演奏に合わせ威風堂々たる行進を開始しました。アーケード内の沿道には佐世保市内外から訪れた方々が日の丸及び星条旗の小旗や自衛隊の各協力団体の昇り旗を振りながら声援と拍手を送ってくださいました。パレードの行進部隊としては、海上自衛隊佐世保教育隊、水陸機動団の各部隊に加え、米海軍も併せて総勢約650名が参加しました。



6 部隊集合教育レンジャー # 6 RANGER



水陸機動団は、水陸機動教育隊長（遠藤 晃2等陸佐）を教育担任部隊長として、令和五年九月二十八日（木）から同年十二月十一日（月）までの間、第6期部隊集合教育「レンジャー」を実施しました。

レンジャー教育は、陸上自衛隊の中で最も過酷といわれる訓練であり、水陸機動団内各部隊から教育参加を希望した学生達は、教育当初の体力調整から、最終想定訓練までの全期間をレンジャー徽章を目標に、昼夜を問わない訓練を実施するとともに、体力・気力・忍耐の限界に挑戦し、無事に乗り越えました。十二月五日（火）、最終想定を終え、C日・47で駐屯地に帰還した24名のレンジャー学生に対し、駐屯地隊員・教育参加中の学生家族及び各協力団体が見守る中レンジャー帰還式が行われました。教育隊長による行動終了宣言の後、学生一人一人に対して教育隊長より激励の言葉とともに胸に輝くレンジャー徽章が授与されました。その後、各部隊が準備した場所家族や先輩隊員らと懇談等を実施し、過酷な訓練からの帰還を報告したり、労をねぎらう姿が見られました。



ふるさと
郷土させぼの出版社
自費出版 芸文堂
図書出版

させぼ歴史散歩
著者 筒井隆義
B6判 396頁
定価 1,362円（税込）

占領軍が写した
終戦直後の佐世保
監修・解説 中本昭夫
編集 飯田四郎
B5判 152頁
定価 2,750円（税込）

お求めは市内有名書店で！

有限会社 SKiコーポレーション
佐世保市山紙町19-13 電話0956-31-5656

カントリーハウス株式会社
注文住宅 アーリーアメリカンスタイル



カントリーハウス株式会社 0942-65-9408
〒839-0863 福岡県久留米市国分町 1202-5
〓 施工事例 土地情報多数掲載中!! 〓
〓 サポートいたします!! 〓
中古住宅リノベーション
理想の土地さがし

LAND CHAPEL GRAND OPEN



世界的 建築家
隈研吾氏が手掛ける

木材を「最先端の素材」として積極的に採用するデザイン。木々をふんだんに使った空間

ここにしかない、が待っている

ホテルフラッグス 九十九島

長崎県佐世保市鹿子前町740 TEL 0956-28-2111 HP flags.jp



第4代水陸機動団長 兼第40代相浦駐屯地司令 北島 一 着任

きたじま

はじめ

令和五年十二月二十二日（金）相浦駐屯地において、第4代水陸機動団長兼相浦駐屯地司令北島一陸将補の着任行事が執り行われました。

着任式では、約二千名の隊員を前に「本日より、水陸機動団の指揮を北島将補が執る。」との命下の後、「今、諸官の自信に満ち溢れた姿を目の当たりにして、団長として、誠に誇らしく、頼もしく感じる。精鋭として知られる水陸機動団で諸官と共に勤務できることを大変光栄に思うと同時に、その重責に身の引き締まる思いである。」と述べました。北島団長は更に「着任にあたって、まず、『危機感』を諸官と共有したい。その危機感とは、世界が戦後最大の試練の時を迎え、我が国も戦後最も厳しい安全保障環境に直面している、正念場を迎えているという危機感である。」と、ロシアによるウクライナ侵略に関する事項に触れ、「我々は、『日本を攻めても目標は達成できない』、『日本は国を守り抜く力を持っている』、そう他国に思わせなければならぬ。それが戦争を防ぐ力、抑止力である。我々水陸機動団は、陸上自衛隊『唯一無二』の水陸両用作戦部隊として、『仮に日本の島しょを侵略しても、水陸機動団によって必ず奪回される』、『日本に対する侵略は決して成功しない』と信じさせるに足る実力を磨き、そして全世界にそれを知らしめなければならない。その決意の下、本職、諸官とともに、任務・訓練に当たっていく所存で

プロフィール

出身地：神奈川県
生年月日：昭和48年2月5日
学歴：防衛大学校（国際関係学）
米国海兵隊指揮幕僚大学
米国国防大学
主要部隊歴：第28普通科連隊（函館）
第42普通科連隊第4中隊長（北熊本）
第39普通科連隊長（弘前）
第5施設団長（小郡）
西部方面總監部幕僚副長（健軍）
趣味：ジョギング

ある。」と、力強く発言した後に、隊員に対し「信頼」をキーワードとし、「仲間を信頼しよう」、「仲間からの信頼に応えよう」、「地域・国民からの信頼に応えよう」の三点を要望し、「今、諸官の隣にいる仲間は、自らの命を託すに足る陸上自衛隊最高の戦士である。仲間の高い技量、冷静な判断力、透徹した使命感を信じ、仲間を信頼し任務にあたってもらいたい。そして、自らは、『仲間からの信頼を受けるに相応しい』と自信をもって言えるよう、高い使命感を持ち、常に判断力を養い、技量を磨き、仲間からの信頼に必ず応えてもらいたい。加えて、国民の自衛隊に対する期待はいよいよ大きく、また地域・国民からの信頼無くして我々は任務を達成することはできない。自衛官として、精強水陸機動団の隊員として、そして地域の良き一員として、地域・国民からの信頼に応えていこう。水陸機動団が、陸上自衛隊『唯一無二』の精鋭部隊である誇りと自覚を胸に諸官一人一人が澁瀬と任務に当たれることを期待し、そして、本職、その先頭に立つことを誓い着任の辞とする。」と述べました。

我々水陸機動団は北島団長を核心として、任務を遂行するために日々訓練及び職務に邁進して更に向上してまいります。



相浦駐屯地各部隊長との記念撮影



車上にて巡閲する北島団長（着任式）